

新刊書籍のご案内

全人教人権教育実践ブックレット 8 (A5版 144ページ)

「ハンセン病と人権教育」(頒価 1,000円)



日本はハンセン病対策として、法により患者を療養所に強制隔離してきました。そしてその政策を徹底的、効果的に推進するために、全国で「無らい県」運動が進められました。1996年に「らい予防法」が廃止されるまで、国は強制収容と終生隔離政策によってハンセン病患者・回復者の人間存在自体を傷つける著しい人権侵害を90年にわたって継続し、国民に対しハンセン病に対する誤った情報と差別・偏見を流し続けてきました。これによって多くの国民・市民は、ハンセン病への恐怖心と偏見・差別意識を持ち続けてきたのです。

こうした現実に対し、ハンセン病患者・回復者は1998年に国を被告として「らい予防法違憲国家賠償請求訴訟」(ハンセン病国賠訴訟)を提訴。2001年に「らい予防法」は違憲という判決を勝ち取り、国の控訴断念によってこの判決が確定しました。

一方、肉親がハンセン病患者として療養所に強制隔離されたあと、残された家族は生活苦とともに地域社会や学校で深刻な偏見と差別にさらされ、困難な人生を余儀なくされてきました。ハンセン病国賠訴訟判決では、こうした苦難の人生を歩んできたハンセン病患者・回復者の家族への謝罪や補償には全く触れられていなかったため、2016年に「ハンセン病家族訴訟」を提訴。2019年に原告勝訴判決が出され、国の控訴断念により確定しました。

この判決では、厚生大臣・厚労大臣、法務大臣、国会議員とともに、「ハンセン病についての正しい知識を教育するとともに、ハンセン病の家族に対する偏見差別の是正を含む人権啓発教育」を行う義務を怠ってきたと文科大臣の違法性と義務違反を厳しく指摘しました。

私たちが取り組んできた人権教育もまた厳しく問われていると考え、ハンセン病問題の解決に向けた教育が各地で推進されることを願ってこのブックレットを作成しました。各地の人権教育実践で活用いただければ幸いです。

(ブックレット8「ハンセン病と人権教育」の主な内容)

■学習資料

- 「ハンセン病家族訴訟の最前線から～あなたへ～」

ハンセン病裁判全国原告団協議会事務局長・ハンセン病家族訴訟原告団顧問 豎山 勲

- 「ハンセン病と同和教育、そして私」 ハンセン病家族訴訟原告団 団長 林 力

- 「ハンセン病と朝鮮人差別」 ハンセン病家族訴訟原告団 副団長 黄 光 男

- ハンセン病問題に関わる資料(判決文骨子、首相謝罪文、国会の謝罪決議、宗教界謝罪文ほか)

■実践事例編

- ☆「正しく学び、“励ましの手紙”を送ることのできる人になりたい」

熊本県人教・合志市立合志中学校 洲崎 洋昭

- ☆「わたしらにも『願い』があるねん」～みんなで考え合うと、心に力がわいてくる～

大阪市人教・大阪市立森之宮小学校 井戸田 華陽

- ☆「ともに生きる社会をめざして」～『お帰りなさい』と言える日まで～

島根県人教・鹿足郡吉賀町役場 齋藤 良二

- ☆「遺骨になっても納骨堂から感謝しとるよ」～長島愛生園桜植樹から～

奈良県人教・差別をなくす奈良県宗教者連帯会議 理事 丸子 孝仁

※購入申込書は、裏面にあります。

全人教人権教育実践ブックレット8「ハンセン病と人権教育」は、全人教賛助会員や10冊以上のまとめ購入をされる方には次のような頒価サービスを行っています。

- 通常の頒価は、1冊=1,000円（送料別）です。
- 全人教賛助会員には特典の「全人教刊行書籍購入2割引き」が適用され、1冊=800円となります。送料も無料です。
- 10冊以上のまとめ購入については、1割引きとなり、1冊=900円（送料別）となります。

※下記の申込書を、FAX、メール又は郵送で全人教事務局まで送付ください。
電話で購入冊数、申込者名と送付先を伝えていただいてもかまいません。
振込用紙を同封して申し込まれた冊数をお送りします。

全人教人権教育実践ブックレット8

「ハンセン病と人権教育」購入申込書

上記のブックレットを、下記の通り購入を申し込みます。

- ★申し込み冊数 () 冊
- ★必要書類 (○で囲む) 納品書 請求書
その他 ()
必要なし

(申込者の名前)

(書籍の送付先)

〒 -

(申込先) 公益社団法人 全国人権教育研究協議会

〒541-0059 大阪府中央区博労町1-4-10-702

TEL ; 06(6264)1891

FAX ; 06(6264)1893

Mail ; office@zendokyo.com